

Canon imagePROGRAF Print Utility ガイド

Version 1.10

キヤノン株式会社

Canon imagePROGRAF Print Utilityとは

Canon imagePROGRAF Print Utilityは、PDFデータおよび画像データをiPFプリンターで印刷するためのiPad専用のアプリケーションソフトです。

対応するファイル形式

以下のファイル形式に対応しています。

- ・PDF
- ・JPEG
- ・PNG

<<重要>>

- ・JPEGおよびPNGには、Canon imagePROGRAF Print Utility バージョン 1.1.0 以降で対応しています。

使用前に必要な作業

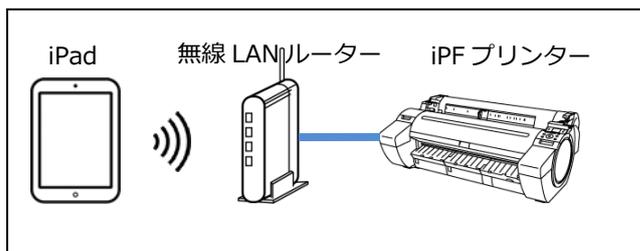
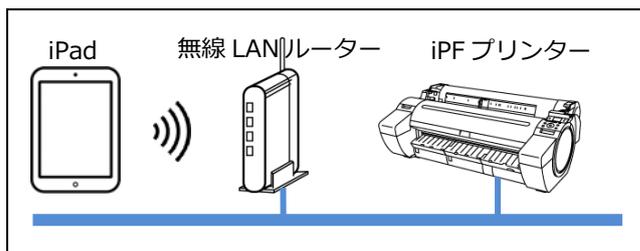
Canon imagePROGRAF Print Utility をお使いになるために、あらかじめ以下の作業を行ってください。

1. ネットワーク接続

iPad、無線 LAN ルーター、iPF プリンターが同じネットワークに接続されていることを確認します。

<<重要>>

- ・印刷には無線 LAN ルーター(アクセスポイント)が必要です。
- ・iPadと無線 LAN ルーターが接続されていることを確認してください。接続方法および設定を確認する方法については、お使いのiPadおよび無線 LAN ルーターの取扱説明書を参照するか、またはメーカーにお問い合わせください。
- ・プリンターと無線 LAN ルーターは、直接 LAN ケーブルで接続するか、または LAN ケーブルで同じネットワーク内に接続してください。(iPF プリンターは無線接続には対応していません。)



2. Canon imagePROGRAF Print Utilityのダウンロード

Canon imagePROGRAF Print Utility は、App Store からダウンロードしてください。

<<重要>>

- ・ダウンロードするには、App Store のアカウント登録が必要になります。
- ・Canon imagePROGRAF Print Utility は無料でダウンロードできますが、App Store へ接続する際の通信料はお客様のご負担となります。
- ・対応 OS および対応機種については、App Store 内の記載をご確認ください。
- ・お使いの OS 環境が Canon imagePROGRAF Print Utility に対応していない場合は、ダウンロードすることはできません。また、Canon imagePROGRAF Print Utility のダウンロードページが表示されない場合があります。

<メモ>

- ・Canon imagePROGRAF Print Utility は、画面上では「iPF Print」と表示されます。

印刷する

以下の手順で印刷します。

<メモ>

- ・この説明書では iOS バージョン 8.1 を使用しています。お使いの iPad の機種によっては、表示される画面や用語が異なることがあります。

1. PDF ファイルまたは画像ファイルを扱えるアプリケーションソフトを起動し、印刷したいファイルを選択します。

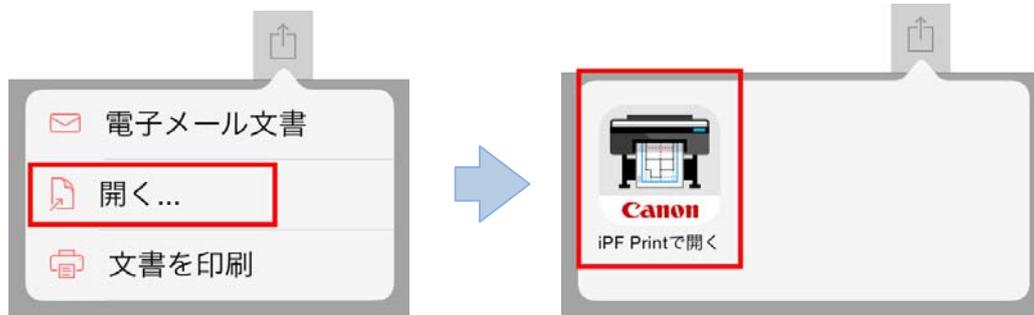
2. アプリケーションソフトから Canon imagePROGRAF Print Utility を起動します。

<メモ>

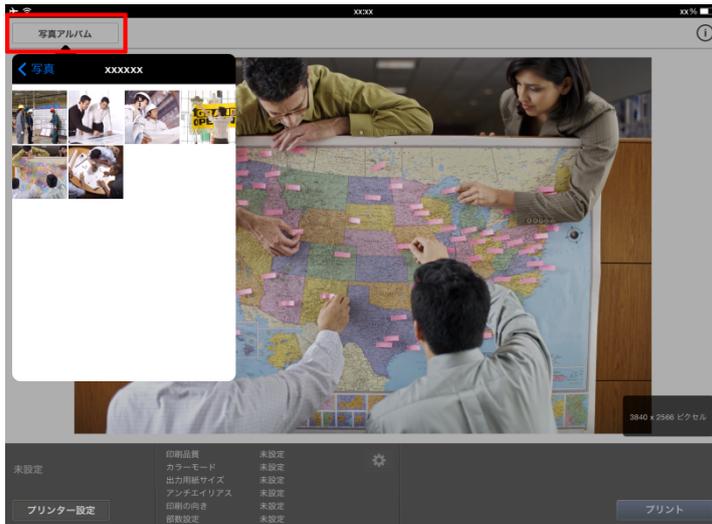
- ・PDF ファイルの場合、アプリケーションソフトから Canon imagePROGRAF Print Utility を起動できない場合は iPF プリンターへの印刷はできません。この場合は PDF ファイルを扱える他のアプリケーションソフトをご使用ください。
- ・Canon imagePROGRAF Print Utility を起動する手順は、アプリケーションソフトによって異なります。詳しくはお使いのアプリケーションソフトの説明書を参照するか、またはメーカーにお問い合わせください。

◎ 起動するための操作の一例:

[] をタップする → [開く] をタップする → [iPF Print で開く] をタップする



- ・画像ファイルの場合、Canon imagePROGRAF Print Utility 上で [写真アルバム] から選択して印刷することもできます。



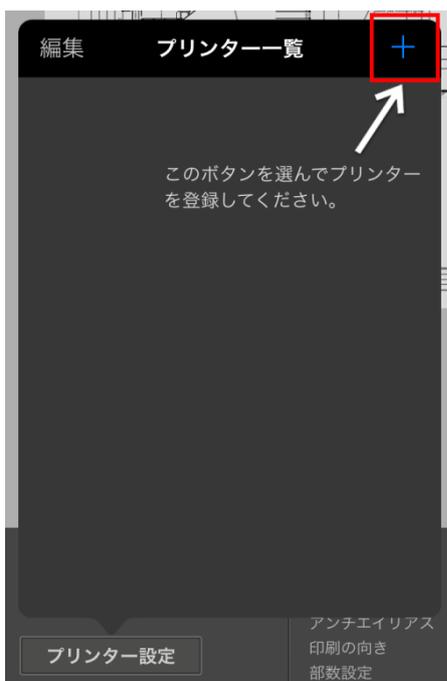
3. [プリンター設定] をタップします。



4.開いた画面で [+] をタップします。

<メモ>

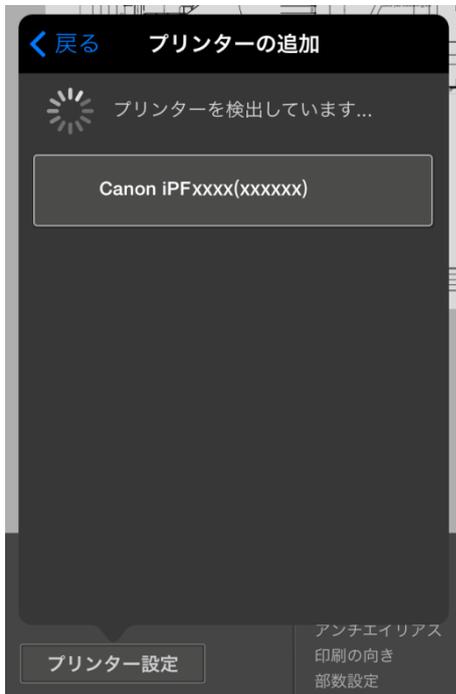
- ・使用したいプリンターがすでに登録されている場合は、ここでプリンター名をタップして選択し、手順 7 に進みます。



5.プリンターが検出され、一覧表示されます。使用したいプリンターをタップして選択します。

<メモ>

- ・無線 LAN ルーターと同じネットワークに接続されているプリンターが検出されます。



6.追加したいプリンターのプリンター名をタップします。表示された画面で必要に応じてプリンター名を設定し、[OK]をタップします。



<メモ>

- ・手順 1～5 を繰り返して、複数のプリンターを登録することもできます。

7. [プリント] をタップします。印刷が開始します。



<メモ>

- ・現在のページのみ印刷できます。複数のページを同時に印刷することはできません。
- ・プリンターにセットされている用紙サイズが、設定された出力サイズよりも小さい場合は、画像が切れることがあります。
- ・印刷の設定を変えたい場合は、[] をタップします。

使用上の注意

Canon imagePROGRAF Print Utility をご使用の際には、以下の注意事項があります。

- ・プリンター本体の操作パネルの HP-GL/2 設定を変更すると、描画位置がずれる、画像が切れるなどの現象が発生する場合があります。

操作パネルの [GL2 設定] の以下の項目は、必ずプリンターの初期値に設定してください。

設定項目	初期値
印刷余白	3mm(標準)
自動回転	オフ
オーバーサイズ ※	オン
オンザフライ ※	オフ
ページサイズ処理1 ※	オフ
画像サイズ検出 ※	オフ

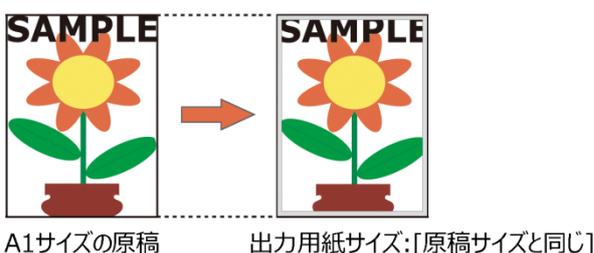
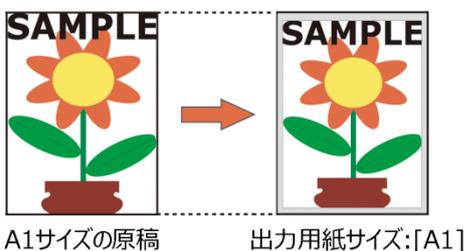
※印の項目は、一部の機種でのみ設定可能

- ・Canon imagePROGRAF Print Utility の [印刷設定] で [カラーモード] を [モノクロ] に設定した場合は、プリンター本体の操作パネルで [GL2 設定] の [カラーモード] をカラーに設定した場合でも、モノクロで印刷されます。

- ・何らかの理由により、印刷データがプリンターに正しく送信されなかったときに、黒ベタの画像が印刷される場合があります。このような場合に、黒ベタの画像が印刷されないようにするためには、プリンターのファームウェアを最新のものにアップデートしてください。

- ・PDF ファイルを印刷する場合、Canon imagePROGRAF Print Utility の [印刷設定] で [出力用紙サイズ] を原稿サイズと同じサイズに設定したときには、出力サイズの上下左右を 3mm 程度カットした印刷領域内にフィットするように画像が縮小されて印刷されます。

画像を縮小せずに印刷したい場合は、[印刷設定] で [出力用紙サイズ] を [原稿サイズと同じ] に設定します。この場合、画像は縮小されずに原稿と同じサイズで印刷されますが、原稿の周囲 3mm 程度は印刷されません。



■ 商標について

- ・Canon、Canon ロゴ、imagePROGRAF は、キヤノン株式会社の商標または登録商標です。
- ・iPad は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- ・App Store は Apple Inc.のサービスマークです。

■ 著作権について

- ・このマニュアルの内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。

■ ご承知いただきたいこと

- ・このマニュアルに記載した内容は予告なしに変更する場合があります。